

特 定 施 設 等 設 置 等 届

年 月 日

姫路市長 様

届出者 住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地）

氏名（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

電話

電子メール

担当者氏名

工場等の名称	資本の額又は出資の総額
工場等の所在地	
業種	主な製品又は加工の種類
作業の種類及び方法 別添作業工程図のとおり	常時使用する従業員の数
特定施設等の種類、構造、配置並びに使用及び管理の方法 別紙のとおり	
ばい煙等の処理の方法 別紙のとおり	工事の着手年月日 別紙のとおり
工事の完成年月日 別紙のとおり	特定施設等の使用開始年月日 別紙のとおり
備考	

別紙

1 ばい煙及び粉じんに係るもの
 (1) ばい煙発生施設の構造等

工場等における施設番号			
施設の種類			
名称・形式			
規 模	伝熱面積 (m ²)		
	バーナーの燃料の燃焼能力(重油換算l/h)		
	原料の処理能力 (t/h)		
	火格子面積・羽口面断面積 (m ²)		
	変圧器の定格容量 (KVA)		
	触媒に付着する炭素の燃焼能力 (kg/h)		
	焼却能力 (kg/h)		
	燃焼室の容積 (m ³)		
	乾燥施設の容量 (m ³)		
	電流量 (KA)		
ポンプの動力 (KW)			
工事の着手年月日		年 月 日	年 月 日
工事の完成年月日		年 月 日	年 月 日
特定施設等の使用開始年月日		年 月 日	年 月 日

(2)ばい煙発生施設の使用及び管理の方法

工場等における施設番号					
使用状況	1日の使用時間及び月使用日数等	時～時 時間/日 回/日 日/月		時～時 時間/日 回/日 日/月	
	季節変動				
原材料(ばい煙の発生に影響のあるものに限る。)	種類				
	使用割合				
	原材料中の成分割合(%)	硫黄分 カドミウム分	鉛分 ふっ素分	硫黄分 カドミウム分	鉛分 ふっ素分
	1日の使用量				
燃料又は電力	種類				
	燃料中の成分割合(%)	灰分	硫黄分	灰分	硫黄分
	発熱量				
	通常の使用量(l/h)				
	混焼割合				
排出ガス量(Nm ³ /h)	湿り	最大	通常	最大	通常
	乾き	最大	通常	最大	通常
排出ガス温度(℃)					
ばい煙の濃度	ばいじん(g/Nm ³)	最大	通常	最大	通常
	硫酸化物(容積比 ppm)	最大	通常	最大	通常
	カドミウム及びその化合物(mg/Nm ³)	最大	通常	最大	通常
	塩素(mg/Nm ³)	最大	通常	最大	通常
	塩化水素(mg/Nm ³)	最大	通常	最大	通常
	弗素、弗化水素及び弗化珪素(mg/Nm ³)	最大	通常	最大	通常
	鉛及びその化合物(mg/Nm ³)	最大	通常	最大	通常
ばい煙量	硫酸化物(Nm ³ /h)	最大	通常	最大	通常
備考					

(3)ばい煙の処理の方法

ばい煙に係る処理施設の工場等における施設番号					
処理に係るばい煙発生施設の工場等における施設番号					
ばい煙処理施設の種類・名称・形式					
ばい煙処理施設の工事の着手年月日		年 月 日	年 月 日		
ばい煙処理施設の工事の完成年月日		年 月 日	年 月 日		
ばい煙処理施設の使用開始年月日		年 月 日	年 月 日		
処	排出ガス量 (Nm ³ /h)	最	大		
		通	常		
理	排出ガス温度 (°C)	処	理 前		
		処	理 後		
能	ばい煙の濃度	ばいじん (g/Nm ³)	処 理 前 処 理 後		
		硫黄酸化物 (容積比 ppm)	処 理 前 処 理 後		
		カドミウム及びその化合物 (mg/Nm ³)	処 理 前 処 理 後		
		塩 素 (mg/Nm ³)	処 理 前 処 理 後		
		塩 化 水 素 (mg/Nm ³)	処 理 前 処 理 後		
		弗素、弗化水素及び弗化珪素 (mg/Nm ³)	処 理 前 処 理 後		
		鉛及びその化合物 (mg/Nm ³)	処 理 前 処 理 後		
		ばい煙量	硫黄酸化物 (Nm ³ /h)	最大	処 理 前 処 理 後
				通常	処 理 前 処 理 後
		力	捕集効率 (%)	ばいじん	
硫黄酸化物					
カドミウム及びその化合物					
塩素					
塩化水素					
弗素、弗化水素及び弗化珪素					
鉛及びその化合物					
使用状況	1日の使用時間及び月使用日数等	時～時 時間/回 回/日 日/月	時～時 時間/回 回/日 日/月		
	季節変動				
排出口の実高さ (m)					
補正された排出口の高さ (m)					
排出速度 (m/s)					

(4)有害物質の施設の種類、構造、使用の方法及び有害物質の処理の方法

工場等における施設番号			
施設の種類			
名称・型式			
規模（能力）			
工事の着手年月日		年月日	年月日
工事の完成年月日		年月日	年月日
特定施設等の使用開始年月日		年月日	年月日
使用の方法	原材料	種類	
		使用割合（%）	
		使用量	1時間当たり
	1日当たり		
	使用温度（℃）		
	製品回収率（%）		
処理の方法	発生が予想される有害物質の種類		
	発生の理由		
	処理施設の種類・名称・型式		
	排出ガス量 (Nm ³ /h)	処理前	
		処理後	
	排出ガス温度 (℃)	処理前	
		処理後	
	排出口の有害物質濃度 (ppm)	処理前	
		処理後	
	捕集効率 (%)		
	排ガス集煙（集じん）方法（又はできない理由）		
	煙突・フード等の大きさ（高さ×頂口径）		
排出速度 (m/s)			
管理計器の種類			

2 粉じんに係るもの

(1)粉じんの施設の種類、構造、使用の方法及び粉じん処理の方法

工場等における施設番号				
施設の種類				
名称・型式				
規模（能力）				
工事の着手年月日		年月日	年月日	
工事の完成年月日		年月日	年月日	
特定施設等の使用開始年月日		年月日	年月日	
使用の方法	原材料	種類		
		使用割合（%）		
		使用量	1時間当たり	
	1日当たり			
	使用温度（℃）			
	製品回収率（%）			
処理の方法	発生が予想される粉じんの種類			
	発生の理由			
	処理施設の種類・名称・型式			
	排出ガス量 (Nm ³ /h)	処理前		
		処理後		
	排出ガス温度 (℃)	処理前		
		処理後		
	排出口の粉じん濃度 (g/Nm ³)	処理前		
		処理後		
	捕集効率（%）			
	排ガス集煙（集じん）方法（又はできない理由）			
	煙突・フード等の大きさ（高さ×頂口径）			
排出速度（m/s）				
管理計器の種類				

(2)粉じん発生施設(堆積場)の構造並びに使用及び管理の方法

工場等における施設番号				
名称・型式				
規模	面積 (m ²)			
	堆積能力 (t)			
工事の着手年月日		年 月 日	年 月 日	
工事の完成年月日		年 月 日	年 月 日	
特定施設等の使用開始年月日		年 月 日	年 月 日	
使用 及び 並び 管理 の 方法	堆積物の種類・性状・通常の間延べ堆積量(t/年)			
	堆積物がその中に設置されている建築物の概要			
	散	装置の種類・型式・基数		
		装置の能力 (m ³ /h)		
	水	散水の仕方		
		防じんカバーの設置状況		
	薬液	薬液の種類・名称		
		装置の種類・型式・基数		
		装置の能力 (m ³ /h)		
		散布の仕方		
締固め	装置の種類・型式			
	締固め方法			
その他				

(3)粉じん発生施設(コンベア)の構造並びに使用及び管理の方法

工場等における施設番号			
名称・型式			
規 模	ベルト幅(cm)・バケット内容積(m ³)		
	単基の長さ(m)×基数		
	ベルト・バケットの速度(m/分)		
	運搬能力(t/h)		
工事の着手年月日		年 月 日	年 月 日
工事の完成年月日		年 月 日	年 月 日
特定施設等の使用開始年月日		年 月 日	年 月 日
使 用	運搬物の種類・運搬物の性状・ 通常の月間運搬量 (t/月)		
	コンベアがその中に設置されている建築物の概要		
及 び	集じん機の種類・型式		
	集じん機の効率(%)		
	送風機の原動機出力(KW)		
管 理 の	散水装置の種類・型式		
	装置の能力(m ³ /h)		
	運搬量当たり散水量(l/t)		
方 法	防じんカバーの設置状況		
	その他		

(4)粉じん発生施設(粉碎機、摩砕機、ふるい)の構造並びに使用及び管理の方法

工場等における施設番号				
施設の種類				
名称・型式				
規模	原動機の定格出力 (KW)			
	処理能力 (t/h)			
工事の着手年月日		年 月 日	年 月 日	
工事の完成年月日		年 月 日	年 月 日	
特定施設等の使用開始年月日		年 月 日	年 月 日	
使用 及び 管理 の 方法	処理対象物の種類・通常の間処理量(t/月)			
	粉碎機・摩砕機・ふるいがその中に設置されている建築物の概要			
	集じん機	集じん機の種類・型式		
		集じん機の効率 (%)		
		送風機の原動機出力 (KW)		
	散水装置	装置の種類・型式		
		装置の能力 (m ³ /h)		
		処理量当たり散水量 (l/t)		
	防じんカバーの設置状況			
	その他			

3 汚水に係るもの
 (1)汚水排出施設の構造等

工場等における施設番号		
施設の種類		
名称・型式		
構造		
主要寸法		
能力		
施設・関連主要機械・装置の配置	別添図面のとおり	
工事の着手年月日	年 月 日	
工事の完成年月日	年 月 日	
特定施設等の使用開始年月日	年 月 日	
その他		

(2)汚水排出施設の使用状況

工場等における施設番号			
施設の設置場所		別添図面のとおり	
施設の操業系統		別添図面のとおり	
施設の使用時間間隔・1日当たりの使用時間			
使用の季節内変動の概要			
原材料の種類・使用方法・1日当たりの使用量			
特定施設等から排出される汚水の汚染状態	pH	通常	最大
	BOD (mg/l)	通常	最大
	COD (mg/l)	通常	最大
	SS (mg/l)	通常	最大
		通常	最大
		通常	最大
特定施設等から排出される汚水の量 (cm ³ /日)		通常	最大
その他			

(3)汚水の処理の方法

汚水処理施設の名称				
汚水処理施設の設置場所				
別添図面のとおり				
汚水処理施設の工事の着手年月日		年	月	日
汚水処理施設の工事の完成年月日		年	月	日
汚水処理施設の使用開始年月日		年	月	日
汚水処理施設の種類				
汚水処理施設の形式				
汚水処理施設の主要寸法				
汚水処理施設の能力				
汚水の処理方法				
汚水の処理系統				
汚水の集水・導水方法				
汚水処理施設の使用時間間隔・1日当たりの使用時間				
使用の季節的変動の概要				
汚水の中和・凝集・酸化の用途別薬剤の1日当たりの使用量				
処理前・後の 汚染の汚染 状態	処理前・後の区分	処 理 前		処 理 後
	pH	通常	最大	通常 最大
	BOD (mg/l)	通常	最大	通常 最大
	COD (mg/l)	通常	最大	通常 最大
	SS (mg/l)	通常	最大	通常 最大
		通常	最大	通常 最大
		通常	最大	通常 最大
処理前・後の汚水の量(m ³ /日)		通常	最大	通常 最大
処理による残さの種類・月間の種類別生成量・処理方法				
排出方法(排水口の位置・排水口の数・排出先・最終放流先)				
別添図面のとおり				
そ の 他				

(4)排水水の汚染状態及び量

排水口	項目等	排水量 (m ³ /日)	pH	BOD (mg/l)	COD (mg/l)	SS (mg/l)		
	通常							
	最大							
	通常							
	最大							
	通常							
	最大							
	通常							
	最大							
	通常							
	最大							
	通常							
	最大							
その他								

(5)用水及び排水の系統

用水及び排水の系統		別添図面のおり						
用途別 用水量	取水 (m^3 /日)	A上水道	B工業用 水道	C地下水	D河川水	E海水	Fその他	計
	用水 (m^3 /日)							
	原料用水							
	洗浄用水							
	冷却用水							
	生活用水							
	その他							
	計							
	用水量の季節 的変動の概要							

注 循環使用水については、内数で括弧書きしてください。

4 騒音(振動)に係るもの

騒音(振動)の発生施設の種類、構造、使用及び管理の方法並びに騒音(振動)の防止の方法

施設の種類	型式	公称能力	数	時～時	時間/回	回/日・日/月
工事の着手年月日 年 月 日		工事の完成年月日 年 月 日		特定施設等の使用開始年月日 年 月 日		
騒音(振動)の防止の方法						
規制基準に定める騒音に関する地域区分の別						
規制基準に定める振動に関する地域区分の別						

5 悪臭に係るもの

悪臭の施設の種類、構造、使用の方法及び悪臭の処理の方法

工場等における施設番号				
施設の種類				
名称・型式				
規模（能力・面積）				
工事の着手年月日				
工事の完成年月日				
特定施設等の使用開始年月日				
使用の方法	原料の種類・使用量 （貯蔵物の種類・貯蔵量）			
	製品名・製造量			
処	建屋の構造			
	集気方法			
	処理施設の種類・名称・型式			
理	排出ガス量 (Nm ³ /h)	処理前		
		処理後		
の	排出ガス温度(℃)	処理前		
		処理後		
方	排出ガス中の悪臭物質濃度 (ppm)	アンモニア	処理前	
			処理後	
		処理前		
		処理後		
排出口の高さ (m)				
備考				